

## 「市長、出勤！まちトーク in 神野」議事録

令和7年2月15日（土）

神野公民館

※意見交換の内容は要約しています。  
(太字は参加者の意見、細字は市長の応答です。)

### 【意見項目】

- 1 ごみステーションの設置について
- 2 アパート・マンションの自治会加入について
- 3 福祉タクシー券について
- 4 河川清掃について
- 5 サンライズストリートの振興について
- 6 総合計画について
- 7 住居表示について
- 8 市役所の窓口職員について
- 9 水路の護岸について
- 10 公民館のトイレについて

### 【意見交換内容】

#### 1 ごみステーションの設置について

現在、私の地区のごみ置き場では、歩道のフェンスに網をつけて、出したごみの上に被せるという形をとっていますが、最近、カラスが頻繁にごみを荒らして困っています。そのたびに、近くの人が片付けるということを繰り返している状況です。

これを改善するため、市の補助を受け金属タイプのごみステーションを、歩道ではなく水路上に設置したいと考えていますが、水路上ということで許可がおりていません。

場所は川掃除の邪魔にはならず、道路の通行にも迷惑になりません。ぜひ検討をお願いします。

(市長)

カラスがごみを荒らして非常に苦労されているという事情がよく分かりました。

水路上の活用に関するご相談だと思いますので、流水の状況なども含めて現場を担当職員と改めて確認させていただき、なにができるか考えていきたいと思います。

#### 2 アパート・マンションの自治会加入について

自治会活動への積極的な参加のお願いや、自治会の活動内容などを市報でも掲載していただいています。

しかしながら、管理会社との関係もあると思いますが、マンションやアパートに入居している方は、なかなか自治会に入ってくれません。

私の地区には、大きなマンションが2つとアパートが4~5棟あって、全部で80世帯ほどありますが、自治会に入っているのは6世帯だけです。

自治会の加入促進について、市が何か対応できないものでしょうか。

(市長)

神野校区では、マンションが増えてきていて、自治会に入っていないところが多いという実情ですね。このことは、大きな課題だと思っています。

自治会協議会と協力しながら、自治会への加入を促すよう取り組んでいきたいと思ひますし、開発事業者や不動産関係業者に対しても、自治会への加入に向けて啓発していきたいと思ひます。

また、佐賀市以外の他市がマンションへの対応をどうされているのか、効果的な事例を研究しながら取り組んでいきたいと思ひます。

### 3 福祉タクシー券について

私の親は障害者の証明書をいただくことで、毎年4月から1年間使えるタクシー券をもらえますが、本人はタクシーに乗ることも困難なため、用事があるときは自宅で介護をしている私が自家用車で連れて行っています。このため、いただいたタクシー券は、いつも使わないで期限が切れている状況です。

非常にありがたいのですが、タクシーに乗れない方にはタクシー券ではなく、日用雑貨やガソリン券など、タクシー券以外の形を併用できないでしょうか。

タクシー券を必要としている人には配布していただいて、タクシー券が要らない人には違う形での補助を検討していただきたいと思ひます。

(市長)

ご家族の方が自家用車で送迎などをされているということで、各ご家庭でそれぞれ困り事が違うということを感じました。タクシー券や介護関係のサービスなど、それぞれのご家庭の事情を踏まえたニーズを検証して、今後検討していきたいと思ひます。

### 4 河川清掃について

少子高齢化に伴い、年2回の河川清掃に参加される方のうち6割が、70~80代の方になりました。

他の自治会では、自治会費から地域の人に手当を出して清掃をしたり、シルバーセンターに費用を払って来ていただいたりするなど、苦肉の策を取っていると聞きますし、自治会長会議では作業中に発生した事故が頻繁に報告されており、問題になっています。

市では河川清掃の現状をどのように把握し、将来的にどのように考えているのかお聞かせください。

(市長)

河川清掃の取組については、本当に熱心に取り組んでいただいていることに感謝申し上げます。

私も実際に参加させていただいていますが、高齢の方が多く、水路の昇り降りや水草を上げるといった作業は重労働であり、非常に負担になっているということをお聞きしています。

そういう作業の負担軽減になるようなものを導入したいと考えています。

先ほどのお話の中でご紹介した「企業等パートナー制度」は、企業との連携ということで、新たに今年度からスタートして47社に登録いただいています。

企業独自の活動として実施されているところ、自治会と連携して実施されているところ、地域の川を愛する週間に社員・職員が参加するところなど、いろいろな形があると思いますので、こういう輪を広げていきたいと思っています。

負担が大きい部分については、何らかの技術や機械を活用しながら、全国的にもすばらしいこの河川清掃の取組を持続していくために、何をすべきか検討し、対応していきたいと思えます。

## 5 サンライズストリートの振興について

サンライズボックスやサンライズパークなどが完成して、一応ハード面の整備はできたと思います。SAGAアリーナでイベントがあるときは確かにサンライズストリートの人通りは多いですが、それ以外の日は以前とそんなに変わっていないので、人を呼び込むための仕掛けをしないといけないと思います。マルシェも1、2回はされたと思いますが、出店数が少ない。効果を上げるにはズラツと並べないといけない。

佐賀駅周辺と考えると新幹線が関係してきますが、その前に、まず佐賀駅周辺の魅力とはどういうことか考え、動いてほしいと思います。市と自治会との連携を今よりも密にしていくことが大事だと思います。

(市長)

サンライズストリートについて、ご意見をいただきました。

佐賀駅周辺は、若楠国体の時に整備されて、47年ぶりに大きな変化が起きたと思います。

佐賀駅自体は、交通結節点として通勤・通学で利用される方が多い一方で、「何かを消費する」、「どこかを訪問する」という目的地としての場所ではなかったと思います。

それが、佐賀駅前交流広場ができたり、サガハツがオープンしたり、SAGAアリーナでイベントが行われたりといったことで、佐賀駅を中心とする人流が生まれており、チャンスだと考えています。

歩道を広げるなどのハード整備をしても消費が生まれるわけではなく、人流をどう消費に繋げ、店舗を増やすのか、相乗効果を生み出すことが必要だと思います。

「ほこみち」という制度に指定して、歩道で店舗を出したりベンチを置いたりすることも可能になりましたので、そういう制度をうまく活用したり、イベントによって年齢層などが変わるので、イベント情報を早めに周知して事業者と連携したりすることも大事だと思います。

SAGAアリーナでは定期的にイベントが行われており、県立大学も設立されるので、人流を消費や民間投資に繋げていくことを意識しながら、取り組んでまいります。

## 6 総合計画について

総合計画の内容を見て、素晴らしいものだと思います。しかし、実際に行動されたかどうかの達成率はどうなっているのでしょうか。それが分からなければ、新しい総合計画を作成することができないと思います。総合計画を作成中だと思いますので、過去の計画について、達成率を公示してほしいです。市民は総合計画の各項目を見なければいけないと思いますが、資料が無ければ何も分かりません。市民に知らせる方法は様々な方法があると思います。

(市長)

今年度、令和7年度からスタートする総合計画を作っているところです。

これまでの計画と達成率も公開して絶えず検証し、次につなげていくことも大事だと思います。

特に、佐賀は50年に1度の大きな変化が生まれ、また時代の大きな変化もあります。

長い時間軸の視点をもって、2040年にどういう街でありたいか、各分野の施策でどういうことを目標にしたいのかということを考え、遡った場合に今何をすべきかを施策として作ってきたところです。

思いどおりにいかない部分もあると思いますが、絶えず見直し、うまくいかなかった部分は、違う方法で同じ効果を出せないかということについても検証しながら、様々な情報を市民の皆さんに分かりやすくお伝えしていきたいと思っています。

## 7 住居表示について

住居表示に関する法律が施行されてから40年以上が過ぎています。町内に文書を配布する際、住居表示板を頼りにしていますが、剥がれて無くなっているところや、文字が薄くなって読めないものがあり、町自体が寂れた印象を受けます。

表示板の新設をお願いできないでしょうか。

(市長)

「住居表示に関する法律」が施行されて40年が経過したということです。表示板が剥がれたり読めなくなったりしているという地域の実情を教えてくださいましたので、何か対策ができないか考えていきたいと思っています。

## 8 市役所の窓口職員について

昨年、市役所の1階窓口に出向いて質問したところ、回答をもらうまでにだいぶ時間がかかりました。

1階の窓口にいる職員さんはアルバイトが多いということをお聞きし、サービスの低下につながるのではないかと心配しています。

(市長)

1階の窓口は、会計年度職員が対応する場合があります。

窓口の待ち時間が発生しないよう、研修やマニュアルを通じ、ノウハウをしっかりと伝えていくようにしているところですが、いただいたお話の内容を踏まえ、対応を考えてまいります。

## 9 水路の護岸について

自宅敷地と隣接する水路の間に里道がありますが、大雨のときに里道の水路側護岸が崩れます。

佐賀市の土地として整備していただけないでしょうか。

(市長)

自宅敷地の前に市道があって、その向こうに水路があるという状況で、市道の部分が大雨で崩れてきているということですね。整備に活用できる補助制度もありますが、まずは、職員が現場に出向いて、実際の崩落や状況を確認させていただきたいと思います。

草が生えて生活環境に影響が出ているなど、いろいろなことがあると思いますので、よく話を聞かせていただいて知恵を出していきたいと思います。

## 10 公民館のトイレについて

神野公民館は施設の使い勝手がよく、利用者が非常に多いのですが、洋式トイレの便座が冷たいというご意見を冬の時期はよく聞きます。

洋式トイレの便座を暖房便座のウォシュレットに変えていただけないでしょうか。

(市長)

暖房便座がまだ整備されていないところが幾つかある状況ですので、順次、対応してまいります。